

〔 社会保障と税の一体改革調査会
 社会保障・税番号検討WT
 第3回システム調達小委員会提出資料 〕

資 料

平成24年3月1日

国 税 庁

1 法人番号付番等のためのシステムの概要

(1) 法人番号付番等システム（新規システム開発）

- ① 法人番号の生成・指定機能： 登記法人について法務省から提供される会社法人等番号から法人番号を生成・指定、登記法人以外の法人等について独自に法人番号を生成・指定
- ② 通知機能： 法人番号を法人等へ通知
- ③ 公表機能： 法人等の商号又は名称、本店又は主たる事務所の所在地、法人番号（基本3情報）をホームページで公表
- ④ 検索機能： ホームページで公表した基本3情報で検索
- ⑤ 情報提供機能： 行政機関の長等からの求めに対して基本3情報を提供
- ⑥ その他の機能： 他省庁、KSKシステム・e-Tax等の複数のシステムと接続

(※) 平成24年度予算案に15億円（平成24年から平成26年度の3か年の国庫債務負行為で70億円）を計上

(※) 70億円の内訳は、法人番号付番システム（①～⑤）として50億円、番号管理システム（⑥）として20億円

（参考）法人番号を付番する対象

- ① 国の機関
- ② 地方公共団体
- ③ 会社法その他の法令の規定により設立の登記をした法人
- ④ ①～③以外の法人又は人格のない社団等で、税法上、給与等の支払をする事務所の開設等の届出書、内国普通法人等の設立の届出書、外国普通法人となった旨の届出書、収益事業開始の届出書を提出することとされているものなど、一定の要件に該当するもの
- ⑤ ①～④以外の法人又は人格のない社団等であって、政令で定める一定の要件に該当するもので、国税庁長官に届け出たもの

(2) 国税総合管理(KSK)システム、e-Tax（既存システム改修）

- ① 番号付申告書等の受付機能： 番号付き申告書、法定調書等の受付（e-Tax）
- ② 番号の読取機能： 番号付き申告書、法定調書等の読み取り（KSK）

- ③ 名寄せ・突合機能 : 番号を用いて法定調書を名寄せし、申告情報との突合 (KSK)
- ④ マイ・ポータル対応機能 : マイ・ポータルへの税に関する情報提供のための改修 (KSK)

(※) 既存システムの改修については、今後システム要件を確定し、平成25年度以降予算要求の予定

(参考1) 国税総合管理 (KSK) システムとは、納税者情報、国税債権などを一元的に管理する税務行政の根幹となるシステムである。

(参考2) e-Taxとは、納税者が、インターネットを通じて各種申告、申請・届出等の手続を行うシステムである。

2 調達方法

(1) 総合評価落札方式による一般競争入札

現在、法人番号付番等のためのシステムの仕様の策定及び市場価額に関する提案資料を求めするため、資料提供招請 (RFI) を実施している。

(2) システム開発(アプリケーション)は、要件定義からテストを一括して調達

(3) 機器については、システム開発(アプリケーション)とは別の調達

(※) 機器については、借入を予定

(4) 外部専門家の活用

システム全体を適切に管理し、システムの効率性の確保及び調達手続における透明性の向上を図るため、調達支援及び工程管理支援 (品質検証を含む。) のため外部専門家を調達する。

